

# トンネル側壁清掃 作業手順

・万能車にブラシを設置して行う壁面清掃

準備工

作業開始

作業終了と後片付け

内 容	留 意 事 項	危険性・有害性の洗い出し	重篤度	可能性の 度合	リスク評 価	優先度	リスク低減措置		
<ul style="list-style-type: none"> <li>作業内容の打ち合わせ(KY活動)</li> <li>作業人員の確認</li> <li>作業位置・規制の確認</li> <li>使用機械の点検</li> <li>保護具の点検</li> <li>作業方法の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全品質作業指示書による</li> <li>各種資格の確認</li> <li>各自役割分担の確認</li> <li>トンネル内につき、マスク・発光チョッキ携帯</li> <li>危険予知活動</li> </ul>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>作業前散水</li> <li>先導</li> <li>万能車にて清掃</li> <li>万能車の拭き残しを人力清掃</li> <li>仕上げ散水</li> <li>作業終了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害物の除去</li> <li>不良内装板のマーキング</li> <li>道路付属物の接触に注意し作業 (道路付属物には消火栓・水噴霧設備・透過度測定装置・ビデオカメラ・ラジオアンテナ・拡声スピーカー・火災検知器・照明設備・可変情報板などがある) (特に消火栓は、開けて散水装置を開いた瞬間TNは通行止めになる。)</li> <li>①施工前に中日本と作業方法の確認をおこなう。</li> <li>②ビデオカメラ、透過度測定装置は水噴霧のカバーをおこなう</li> <li>③上記②以外の設備は清掃を行わず壁面清掃は手作業とする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手作業で壁面を清掃する時、転倒する。</li> </ul>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼の実施</li> </ul>									

注意事項

- 作業前のロックピン解除と、作業後のロックピン差込の確認
- オペレーター以外は、操作室に入らない
- オペレータ以外は操作しない
- 特殊な作業機械を操作する為、日頃からオペレーター教育に努める
- 経験を有していない作業員を教育する場合は、経験者が同乗し教育する